

学校再編計画の概要（案）

1. 学校再編計画の策定までの流れ

懇談会で計画（案）を検討し、市民意見募集（パブリックコメント）を実施したうえで、教育委員会に計画（最終案）提言する。

その後、教育委員会定例会において議決され、正式な計画となる。

2. 計画期間

令和4年度（2022）～令和15年度（2033）までの12年間とする。

- ・前期 令和4年度（2022）～令和9年度（2027）までの6年間
- ・後期 令和10年度（2028）～令和15年度（2033）までの6年間

3. 計画内容

現状や推移等を踏まえ、学校再編に係る方針及び計画について検討する。

- ・適正規模の維持
- ・再編後の教育環境等の充実
- ・通学手段及び安全性の確保

4. 計画の提言時期

令和3年4～5月を目途に、教育委員会に学校再編計画（最終案）を提言する。

- ・令和2年7～12月：
小中学校の現状、望ましい学校規模、新たな学校経営のあり方等について検討する。
アンケートや座談会を通じて、幅広く意見を求める。
- ・令和3年1～4月：
計画（案）について検討する。
説明会やパブリックコメントを通じて、市民からも意見を求める。

※進捗状況に応じて柔軟に対応する。